

全国生涯学習

平成23年

11月5日(土)、6日(日)

ネットワークフォーラム 2011

学びを力とする 3.11以降の 地域づくり 社会づくり

【全体会】会場：イイノホール

期日	11月5日(土)
内容	<p>開会行事 (10:00~10:45)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雄勝復興輪太鼓の実演 (石巻市立雄勝中学校) 石巻市立雄勝中学校は、同地区の伝統芸能である「伊達の黒船太鼓」の保存に取り組んできました。今回の震災ではその太鼓も津波に流されてしまいましたが、廃タイヤを利用して伝統芸能を復活させました。被災地の復興を願いタイヤ太鼓による実演を披露します。 ・開会挨拶 中川正春 文部科学大臣 <p>オープニングセッション (10:45~12:10)</p> <p>生涯学習のこれまでの取組や東日本大震災から見てきた成果や課題を明らかにし、生涯学習の成果を生かしたこれからの地域づくり・社会づくりに向けて、各分科会に繋がる課題提起等を行います。</p> <p>コーディネーター 大宮 登 (実行委員会、高崎経済大学副学長) 特別ゲスト 鈴木 寛 (前文部科学副大臣、参議院議員) パネリスト 貝ノ瀬滋 (第1分科会、三鷹市教育委員会教育長) 中林一樹 (第2分科会、明治大学大学院特任教授) 牧野 篤 (第3分科会、東京大学大学院教育研究科教授) 神成淳司 (第4分科会、慶應義塾大学環境情報学部准教授) 松田恵示 (第5分科会、東京学芸大学教授)</p>

【分科会】(5テーマ)11月5日(土)午後及び6日(日)

① 学びの場を核にした地域の絆づくり

会場：文部科学省第1講堂 等

期日	11月5日(土)	11月6日(日)
内容	<p>基調講演 (14:00~15:00) 「学びの場を核にした地域の絆づくり」 高橋孝助 (宮城教育大学学長)</p> <p>事例報告 (15:30~18:00)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・齋藤文良 (気仙沼市立松岩公民館長) ・笠原裕二 (福島県教育庁参事兼室長第35回全国高等学校総合文化祭福島県実行委員会事務局長) ・本田修一 (鹿児島県志布志市長) ・竹原和泉 (横浜市立東山田中学校 コミュニティハウス館長) <p>ナイトセッション (19:00~20:30)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・和合亮一氏 (福島県在住の詩人) と天野和彦氏 (社会教育主事) による対談 	<p>ワークショップ (10:00~12:00) 岩手県・宮城県と東京をネットで結んだ子どもたちによる熟議「子どもたちが考えるこれからの「絆づくり」」</p> <p>シンポジウム (13:30~16:00) 「これからの地域の絆づくりに向けて今、私たちに求められること」 コーディネーター 明石要一 (千葉大学教授) シンポジスト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関福生 (新居浜市教育委員会社会教育課長) ・長谷部治 (神戸市社会福祉協議会) ・岸川政之 (多気町まちの宝創造特命監) ・萩原亜弥香 (岩手大学公認学生ボランティア団体「天気輪の柱」代表)

主催：全国生涯学習ネットワークフォーラム2011実行委員会(文部科学省ほか関係団体等にて構成)



文部科学省

内容・スケジュール等は都合により変更することがあります。

【分科会】(5テーマ)11月5日(土)午後及び6日(日)

②これから求められる防災教育への取組

会場:イイノホール

期日	11月5日(土)	11月6日(日)
	<p>基調講演 (13:30~14:30) 「地域ぐるみの防災教育」 片田敏孝 (群馬大学大学院教授)</p> <p>事例発表 (14:40~16:30) ①釜石市教育委員会・釜石市立釜石東中学校 ②世田谷区立太子堂小学校、同中学校 ③(社)中越防災安全推進機構 ④島根県松江市立法吉公民館</p>	<p>熟議 (ワークショップ、10:00~12:00) グループ毎に、これから防災教育をどのように進めるかについて研究協議します。 (研究テーマ) ①防災教育を学ぶ力をどのように育てるか ②防災教育を実践する力をどのように育てるか</p> <p>熟議の報告とまとめ (13:30~16:00) 熟議結果の報告まとめ ・中林一樹 (明治大学大学院特任教授) ・片田敏孝 (群馬大学大学院教授) ・野口博史 (兵庫県教育委員会教育企画課主任指導主事兼防災情報教育係長)</p>
内容	<p>ポスターセッション (5日16:30~18:00、6日展示) 様々な防災教育の取組を行なう事例の紹介</p> <p><学校を中心とした取組> <ul style="list-style-type: none"> ・地域防災拠点としての学校施設 ・地震から命を守る防災教育 ・新たな防災教育の展開 ・「2011年度SSH防災」実践報告と今後の予定 ・地域とつながる防災教育-日進高校における7年間の取組- ・PJ(プロジェクト)城内)~かけがえのない命を守るために~ ・私たちは未来の防災戦士 ・学校協議会を中心とした地域防災の取組 </p> <p><地域(社会教育)における取組> <ul style="list-style-type: none"> ・小中学校まなぼうさい教育支援事業 ・災害に負けない住民主体のまちづくり ・住民主導型避難体制の確立に向けて(尾鷲市古江町の取組) ・絆・公民館 ・法吉地区の「災害時における地域での助け合い」 </p> <p><防災教育を推進する人材の育成> <ul style="list-style-type: none"> ・中越市民防災安全大学の取組 ・震災・学校支援チーム(EARTH)の取組 ・TKK3大学の防災・減災に関する取組について ・静岡県の防災教育 </p> <p><楽しみながら学ぶ> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の絆を作る新たな防災活動の取組 ・アートやデザインを導入した「楽しみながら学ぶ防災教育の取組」 ・博物館による出前火山教室 ・楽しく防災教育 </p> <p><企業等による防災教育> <ul style="list-style-type: none"> ・ぼうさい探検隊 ・人形劇を通じた防災教育 ・企業の防災への取組とみえ企業等防災ネットワーク </p> <p><関係府省等の取組> <ul style="list-style-type: none"> ・防災とジオパークとの関わり ・地域防災に関する各種取組 ・少年消防クラブ、幼年消防クラブの活動 ・災害被害を軽減する国民運動について </p>	
		<p>東京都板橋区立大谷口小学校 東京都板橋区立高島第一小学校 兵庫県立舞子高等学校環境防災科 神奈川県立西湘高等学校 愛知県立日進高等学校 静岡県静岡市立城内中学校 宮城県気仙沼市立階上中学校 世田谷区立太子堂小学校・中学校 合同学校協議会</p> <p>徳島県 新潟県柏崎市北条地区コミュニティ振興協議会 三重県尾鷲市防災危機管理室 岩手県大船渡市地区公民館連絡協議会 松江市法吉公民館・法吉地区社会福祉協議会</p> <p>(社)中越防災安全推進機構 兵庫県教育委員会 TKK3大学 (東北福祉大学、工学院大学、神戸学院大学) 静岡県危機管理部</p> <p>(独)防災科学研究所 NPO法人プラス・アーツ 神奈川県立生命の星・地球博物館 ひらつか防災まちづくりの会</p> <p>(社)日本損害保険会社 (株)損害保険ジャパン 万協製薬(株)</p> <p>日本ジオパークネットワーク 消防庁 財団法人日本防火協会 内閣府(防災担当)</p>

【分科会】(5テーマ)11月5日(土)午後及び6日(日)

③希望の高齢社会－新たな可能性への挑戦－

会場:イイノホール

期日	11月5日(土)	11月6日(日)
内容	<p>基調講演 (13:30~14:10) 「超高齢社会の現状と課題」 宮本太郎 (北海道大学大学院教授)</p> <p>特別講演 (14:10~14:50) 「学びから始まる希望の超高齢社会」 樋口恵子 (NPO法人高齢社会をよくする女性の会 理事長)</p> <p>事例発表 (15:10~16:50) 高齢者の持つ可能性への期待 －誰もが生きやすいまちづくりをめざして－</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西尾雄次 (石川県内灘町教育長) ・永田久美子 (認知症介護研究・研修東京センター研究副部長) ・豊重哲郎 (鹿屋市串良町柳谷公民館長) ・中橋徹也 (東京いのちのポータルサイト 監事) 	<p>事例発表 (10:00~12:30) 生涯学習を通じた高齢者の社会参画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・益川浩一 (岐阜大学准教授) ・天沼 浩 (江戸川区文化共育部文化課長) ・米永栄一郎 (港区チャレンジコミュニティ 受講者) ・神山 利 (立教セカンドステージ大学 受講者) ・奥村光央 (放送大学栃木学習センター 「まちづくり研究会」代表) ・上田研二 ((株)高齢社代表取締役会長) <p>パネルディスカッション (14:00~16:00) 希望の高齢社会－新たな可能性への挑戦－</p> <p>(コーディネータ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・牧野 篤 (東京大学教育学研究科教授) <p>(パネラー)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上田研二 ((株)高齢社代表取締役会長) ・豊重哲郎 (鹿屋市串良町柳谷公民館長) ・西尾雄次 (石川県内灘町教育長) ・二宮 皓 (放送大学副学長) ・野口美津子 (港区チャレンジコミュニティ の受講者) ・牧野光朗 (飯田市長)
	<p>ポスターセッション (5日16:50~18:00、6日展示)</p> <p>【高齢女性を対象とした消費者教育について】 一般社団法人静岡県地域女性団体連絡協議会</p> <p>【ICTを利用した高齢者の社会参画と主体的な学び】 一般社団法人シニア社会学会</p> <p>【シニアの絵本読み聞かせ活動】 シニア読み聞かせボランティア「りぷりんとネットワーク」</p> <p>【すぎなみ大人塾&卒業生の活動事例】 東京都杉並区教育委員会事務局社会教育センターすぎなみ大人塾卒業生</p> <p>【なかの生涯学習大学 ～ともに学び、ともに活動することをめざして～】 東京都中野区・中野区教育委員会なかの一期会 (平成22年度なかの生涯学習大学卒業生の会)</p> <p>【ニッポン・アクティブライフ・クラブの活動】 特定非営利活動法人ニッポン・アクティブライフ・クラブ</p>	

【分科会】(5テーマ)11月5日(土)午後及び6日(日)

④ICTを活用した学びと安全・安心な学校の創造

会場：灘尾ホール

期日	11月5日(土)	11月6日(日)
内容	<p>講演 (13:00~13:40) 「ICTを活用した21世紀にふさわしい学びと安全・安心な学校の創造」 ・清水康敬(東京工業大学監事、名誉教授)</p> <p>パネルディスカッション①(14:00~15:30) 「ICTの活用による地域と連携した安全・安心な学校づくり」 (モデレーター) ・新井紀子(国立情報学研究所社会共有知研究センター長) (パネリスト) ・泉田晴平(新地町教育委員会教育総務課主任主査兼総務学校係長) ・柵 富雄(富山インターネット市民塾推進協議会事務局長) ・竹谷正明(気仙沼市立気仙沼小学校教諭) ・中山俊樹(日本電信電話株式会社新ビジネス推進室長)</p> <p>パネルディスカッション②(15:40~17:10) 「クラウド環境における教育イノベーション」 (モデレーター) ・鈴木謙介(関西学院大学社会学部准教授) (パネリスト) ・五十嵐俊子(日野市立平山小学校長) ・岩本 敏(小学館社長室顧問 兼 株式会社ネットアドバンス取締役) ・加治佐俊一(マイクロソフトディベロップメント株式会社代表取締役社長兼日本マイクロソフト株式会社業務執行役員最高技術責任者) ・神成淳司(慶應義塾大学環境情報学部准教授)</p>	<p>講演(11:20~12:00) 「教育の情報化ビジョンについて」 ・東原 義訓(信州大学教育学部教授)</p> <p>模擬授業 (13:00~15:55) 優れた授業実践に取り組んでいる教員等による事例紹介等</p> <ul style="list-style-type: none"> ●学習者用デジタル教材の紹介(40分) 文部科学省が開発した学習者用デジタル教科書の紹介(光村図書出版、東京書籍、学研教育出版) ●タブレットPC、電子黒板、デジタル教科書等を用いた授業の紹介(小学校5年算数科、30分) 佐賀市立西与賀小学校 大石文枝 教諭 ●電子黒板等のICT機器を活用した授業の紹介①(小学校5年国語科、20分) 亀岡市立南つつじヶ丘小学校 広瀬一弥 教諭 ●電子黒板等のICT機器を活用した授業の紹介②(中学校3年理科、20分) 横浜市立金沢中学校 北見俊則 副校長 (前任校の横浜市立洋光台第一中学校での実践事例) ●デジタル教材を用いた防災教育に関する実践事例の紹介(30分) ・岩手県沿岸の小中学校で「津波防災教育」支援に取り組む。教材は「デジタルデータ集」として提供し、これを加工して教材に組み立てる教員向けの実践講習会を実施。 岩手大学工学部社会環境工学科 小笠原敏記 准教授
	<p>展示・体験ブースの設置 (11月5日(土)~6日(日))</p> <ul style="list-style-type: none"> ●学習者用デジタル教科書体験コーナー(光村図書出版、東京書籍、学研教育出版) ●教育用ICT機器・ソフトウェア体験ブース (青井黒板製作所、内田洋行、エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ、エプソン販売、がくげい、カシオ計算機、シャープシステムプロダクト、JVCケンウッド、Sky、大日本印刷、大日本図書、帝国書院、東芝情報機器、ナリカ、パイオニアソリューションズ、富士ソフト、富士通、文溪堂、ラティオインターナショナル、理想科学工業) ●「理科ねっとわーく」コンテンツ紹介コーナー(科学技術振興機構) ●「e-手仕事クラウド図鑑」紹介コーナー(NPO法人地域学習プラットフォーム研究会) ●「ファイト新聞」展示コーナー 	

⑤震災ボランティアと若者たち～その学びと支援を考える～

会場:文部科学省
第2講堂

期日	11月5日(土)	11月6日(日)
内容	<p>トークセッション(13:10~14:10) 「東日本大震災から240日、若者たちと震災ボランティア」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・田村太郎(東日本大震災復興対策本部事務局ボランティア班企画官) ・古賀正義(中央大学教授)(コーディネーター) ・松田恵示(東京学芸大学教授) <p>現地報告(14:10~14:50) ～若者たちの活動と学び～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福島大学災害ボランティアセンター ・NPO法人NICE ・日本財団学生ボランティアセンター <p>熟議(15:15~17:45) ～震災ボランティアネットワーク～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各分野に分かれて研究協議 	<p>震災ボランティアネットワークセッション(10:00~12:00) (詳細は下表のとおり)</p> <p>クロージングシンポジウム(13:00~15:00) 「震災ボランティアと若者たち、その支援のあり方と可能性を考える！」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中村みどり(立教大学ボランティアセンターコーディネーター) ・白川優治(千葉大学普遍教育センター助教) ・上田英司(NPO法人NICE事務局長) ・西尾雄志(日本財団学生ボランティアセンター長) ・多田一彦(NPO法人遠野まごころネット)(コーディネーター) ・松田恵示(東京学芸大学教授)

震災ボランティアネットワークセッション(10:00~12:00) 詳細

- ①いわてGINGA-NETプロジェクト(岩手県立大学学生ボランティアセンター)
- ②教育復興支援ボランティア活動について(宮城教育大学教育復興支援センター)
- ③学生団体福島大学災害ボランティアセンターのこれまでの活動
(学生団体福島大学災害ボランティアセンター)
- ④教育支援人材認証制度と被災地支援(NPO法人東京学芸大学こども未来研究所)
- ⑤千葉大学ボランティア活動支援センターの取組(千葉大学ボランティア活動支援センター)
- ⑥明治大学の震災ボランティア活動(明治大学震災復興支援センター浦安ボランティア活動拠点)
- ⑦三重と福島のつながり(三重学生災害支援団体teamM)
- ⑧京都災害ボランティア支援センター(京都災害ボランティア支援センター)
- ⑨がんばろう日本!～今、観光を学ぶ学生に出来ること～
(大阪国際大学国際コミュニケーション学部国際コミュニケーション学科渡邊ゼミⅢ)
- ⑩大学生協ボランティアセンター
(全国大学生生活協同組合連合会大学生協ボランティアセンター)
- ⑪中学生による被災地からの「希望」発信(岩手県大船渡市立第一中学校)
- ⑫被災地でできること、遠方からできること(NPO法人遠野まごころネット)
- ⑬キッズデザイン復興支援プロジェクト(NPO法人キッズデザイン協議会(KDA))
- ⑭人と人をつなぐ支援活動ネットワーク(RQ市民災害救援センター)
- ⑮ワークキャンプによる災害ボランティア(NPO法人NICE(日本国際ワークキャンプセンター))
- ⑯東日本大震災 学生ボランティア チーム「ながぐつ」(日本財団学生ボランティアセンター)
- ⑰国立青少年教育振興機構の取組((独)国立青少年教育振興機構)
- ⑱Love is Action(SYD(公益財団法人修養団))